

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況1 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
1 来館者の拡大	-	101	視察・見学対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・外国（特に中国）からの来館者が、著しく増加 ・expocityでのアースフェスタで出張展示 ・夏休み親子見学ツアーは人気があり、定員の10倍の応募 ・昨年度制作した「エコ人間すごろく」の常設展示を実施 	○	来館者数は、昨年度を下回った。長期にわたる外壁工事、新型コロナウイルスの拡大防止に伴うイベントや実践教室等の一部中止等によるところが大きいと思われる。
		103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務			
		217	出張展示	受託	業務			
		215	展示コーナー	受託	業務			
		315	環境関連施設見学ツアー	受託	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
	①若年層の取込み	102	夏休み施設見学会・オータム施設見学会対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・夏フェスタでパナソニックのLED教室、大和ハウスの涼しいお家ワークショップを開催し、企業の参画を得てイベントを開催 ・芦屋大学からソーラーカーの無償貸与を受け、くるくるサポーターによる運行を12月のイベントから開始 ・ショッピングエリア休憩室の机、いすを更新（無償で譲り受け）し、イメージアップを図る ・ショッピングエリアに設置した「小さなコンビ二」も来館者から喜ばれている 	○	かえっこバザールやソーラーカーは、子どもに人気があり、イベント参加者の若年齢化が図られてきている。
		212	イベント開催	自主	業務			
		213	成果品等展示販売	自主	業務			
		214	らっくdeフリマ	自主	業務			
		216	あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
		219	職業体験・大学関係等支援	自主	業務			
		311	環境学習支援	自主	研究			

評価について…

○改善傾向

△変化なし

×悪化傾向

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況2 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
1 来館者の拡大	②リピーターの確保と拡大	201 工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの充実（木育コーナー、原始力（人カ）発電コーナー、かえっこバザール、エコBBQ、影絵、エコ人間すごろく、くるくるコレクション等） ・秋フェスタ、春フェスタで家具オークションを初めて実施 ・出店希望者・来場者がふえ、らっくdeフリマが定着 ・市民から提供された衣類の、イベントでの「詰め放題」が人気を呼び 	○	らっくdeフリマは3年目を迎えたが、認知度が高まり、出店募集も2日でほぼいっぱいになるほど人気が出てきている。
		211 実践教室開催	自主	業務			
		212 イベント開催	自主	業務			
		213 成果品等展示販売	自主	業務			
		214 らっくdeフリマ	自主	業務			
		216 あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
2 PRの充実	-	215 展示コーナー	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、温暖化、海洋プラスチック等の解説パネルをB棟に展示 	○	市民に分かりやすくアピールする工夫を行っている。
		217 出張展示	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・expocityでのアースフェスタで出張展示 		
	①HP、SNSの有効利用 ②機関紙、情報紙の活用	104 施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・くるくるプラザHPにサイト内検索機能を追加して情報に接近しやすくした 	○	見たい情報へのアクセスの簡便化を図った。
		218 情報紙「くるくるプラザ」発行	自主	業務		△	<ul style="list-style-type: none"> ・情報紙「くるくるプラザ」について読みやすく魅力あるものにするための取組が行われているが、スタッフの確保が課題となっている。
314 機関紙「しみんけんきゅうニュース」発行	自主	研究					

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況3 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
③外部情報誌や周辺施設の活用	112	情報提供	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・サンケイリビング北摂版や千里あさひクラブ等のローカル紙でらっくdeフリマやイベントを紹介 ・expocityでのアースフェスタの開催 	△	くるくる環境スクールの募集宣伝チラシを外部発注により、約2万枚配布した。	
	212	イベント開催	自主	業務				
	324	市民・企業参画	受託	研究				
3コンテンツの更なる充実	①講演会や実践教室の充実	201	工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は脱温暖化動画コンテストに22作品の応募があった ・昨年に続き、環境問題講演会（講師朝日新聞記者）とイベントのドッキング実施 	△	<p>実践教室参加者は減少しており、具体的な改善策が必要となっている。</p> <p>今年度の環境問題講演会は「大量廃棄これでいいんですか？」という少し硬めの内容だったためか、参加者は46名にとどまった。</p>
		211	実践教室開催	自主	業務			
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			
		311	環境学習支援	自主	研究			
		313	環境問題講演・講座開催	受託	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		326	入門講座・研修講座開催	自主	研究			
②工房成果品の充実	201	工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・くるくる秋フェスタで初めて家具オークションを実施 	○	初めて取り組んだ家具オークションは好評で、製作する指導員の刺激にもなっている。	
	213	成果品等展示販売	自主	業務				
-	111	プラザメイト	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋プラスチック問題でリユース食器の関心が高まりつつある 	△	リユース食器の利用は、市外からの利用は増えているものの、市内の利用は、残念ながら減っている。	
	316	リユース食器貸出	自主	業務				
①企業・事業者との協働	212	イベント開催	自主	業務				
	302	脱温暖化啓発	受託	研究				

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況4 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
4 協働 体制 の 構築	①企業・事業者との協	313	環境問題講演・講座開催	受託	研究	<ul style="list-style-type: none"> ・夏フェスタでパナソニックのLED教室、大和ハウスの涼しいお家ワークショップを開催 ・くるくるクリスマスに豊中小売商業団体連合会が初めて出店 	○	企業・事業者との連携、協働の模索を続けている。
		319	出前講座運営	自主	研究			
		328-4	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
	②団体・大学・学生 サークルとの協働	212	イベント開催	自主	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・大和大学の学生等のスタッフ参加でかえっこバザール、千里金蘭大学学生のスタッフ参加で万博ごみゼロウォークの実施 ・新たな協働の拡大を目指してHPで公募 	○	今年、新たにごみゼロウォークにスタッフとして千里金蘭大学の学生11名の参加をえ、スタッフ不足を補うことができた。
		219	職業体験・大学関係等支援	自主	業務			
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			
		313	環境問題講演・講座開催	受託	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328-4	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況5 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
5 新たな環境学習基地への布石	①新規学習支援プログラム の開発	219	職業体験・大学関係等支援	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> ・夏フェスタでパナソニックのLED教室、大和ハウスの涼しいお家ワークショップを開催 ・第2期「くるくる環境スクール」（9回連続体験型講座）を開催し、14名が参加、12名が修了 	○	くるくる環境スクール修了者に、引き続きプラザに関わってもらうために「つながり広場」を試行的に実施する中で、8名の市民研究員、1名のくるくるサポーターを生み出し、新たなプロジェクトチーム結成にむけた流れを作った。
		311	環境学習支援	自主	研究			
		312	環境学習発表会及び展示発表会開催	自主	研究			
		313	環境問題講演・講座開催	受託	研究			
		326	入門講座・研修講座開催	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		328-4	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
5 新たな環境学習基地への布石	②環境学習室の新設	112	情報提供	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、温暖化、海洋プラスチック問題などを分かりやすく解説したパネルを作成し、常設展示 ・市制80周年にむけた「ごみの歴史展」のため、パネルを1年かけて制作 	○	<p>漫画等を使ってパネルやすごろくゲームを設置し、気軽に学べる工夫を行っている。</p> <p>吹田のごみの歴史パネルは、80周年終了後も学習資料として使用できる内容になっている。</p>
		215	展示コーナー	受託	業務			
6 人事・財務計画	①人事体制	—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・職員採用に当たって採用条件を従来より明確にして公募を実施した。 	○	採用事務の効率化が図られた。
	②人材育成	113	職員研修	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修計画を策定し計画的に研修を実施した 	△	今年度の研修は、講師の都合等で実施できないこともあった。
	③柔軟な組織運営	328-2	研究運営委員会	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> ・運営調整会議・役付き会議・職場会議の定例開催及び毎週金曜日に短時間の事務連絡会議を実施 	△	金曜日しか全職員の出勤日が作れないため、各会議での意見交換、意思統一は欠かせないものとなっている。

中期計画（平成29年度～令和3年度）の実施状況6 令和元年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	令和元年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
6 人事・ 財務計画	④内部統制	—	—	—	—	今年度の組織目標、職員各自の個人目標を明確にし事業運営に取り組んでいる。	△	個人目標の到達状況を上司による面談で共有化を図っている。
	⑤財政基盤の安定化	111	プラザメイト			<ul style="list-style-type: none"> 適正な収支管理業務を行うために決算管理システムを構築 プラザメイトの拡大を図るため、会員特典に関する規則を改正 	○	新たな財源獲得は課題として残るが、公益目的事業の赤字を極力少額にするよう努力している。
				自主	総務			
	⑥指定管理	103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務	日棟4階に防犯カメラを設置し、設置している備品管理を強化	○	職員の目の届きにくい場所の監視強化を図った。
104		施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務				
7	進行管理					<ul style="list-style-type: none"> 事業評価制度の実施 	△	中期計画の3年目の進行管理を実施した。